

令和7年3月21日（金）

山本一太群馬県知事

定例記者会見

本日の主な項目

- **カスタマーハラスメント防止**
- **EITグローバルアウトリーチプログラム**
- **山本県政の実績**

カスタマーハラスメント防止条例

東京・北海道と並び
全国最速施行

令和7年 **4月1日施行**

内 容

- ◆ カスタマーハラスメントの禁止
- ◆ 顧客等の権利への留意
- ◆ 防止に向けた各主体の責務

カスタマーハラスメントのない社会へ

群馬県職員に対するカスハラ防止基本方針

県も一事業者としてカスハラ防止に取り組むことを明記

群馬県の取組

- 組織的に毅然と対応
- 県職員の相談体制・研修
- 警察や弁護士への通報・相談

県職員の取組

- 県民の権利を尊重し 真摯に対応
- カスハラへの関心と理解
- カスハラ防止に資する行動

職員が安心して働ける職場環境に

EITグローバルアウトリーチプログラム

2025年のプログラム実施地域に
日本(**群馬県**)が初選定！

プログラム内容

EITと県内企業とで連携し
海外スタートアップと協業

企業の課題解決・新規事業創出

4月から参加企業を募集します



*「EIT Global Outreachは、欧州連合の機関である欧州イノベーション・技術研究所（EIT）のイニシアチブです。」

プログラムプレイベント募集

GUNMA



Global outreach

Co-funded by the
European Union



日 時

3/26 Wed

17:00~18:00

対 象

群馬県関連企業等

内 容

- EITの紹介
- プログラム説明
- 事例紹介

参加方法

オンライン(同時通訳)
要事前申込・参加無料

お申し込みは
こちら→





これまでの山本県政 実績と成果

こども・健康福祉関係予算の推移

生活こども費

R 1 当初

371

億円



R 7 当初

480

億円

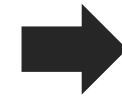
約1.3倍の増

健康福祉費

R 1 当初

1,181

億円



R 7 当初

1,332

億円

約1.1倍の増

生活こども分野



● 先天性代謝異常等検査 助成対象

R1

20 疾患 ▶

R7

29

疾患

● 一歳児の保育士配置 補助対象

R1

5:1 ▶

R7

4:1

に拡充

● 私立高等学校の授業料支援

補助額は 北関東トップ

生活こども分野



ヤングケアラー支援

- ・ 支援コーディネーター配置
- ・ ワンストップ相談窓口（電話・LINE）設置

困難を抱える女性支援

- ・ アウトリーチ型相談支援の開始
- ・ 心理的ケア職員の派遣

インターネット上の誹謗中傷 相談窓口 開設

※R2年度に全国で初めて設置

健康福祉分野



子ども医療費無料化を
高校生世代まで拡大

医師臨床研修マッチング結果

R1 87人 ※人口10万人当たり採用数 全国最下位

▶ R2~6 5年連続 **100**人以上

医学部地域枠

R1 18人 ▶ R7 **27**人

小児医療センター **移転再整備** 決定
(R12年度の開院を目標)

健康福祉分野



健康寿命延伸対策

R1

624万円 ▶

R7

3,267万円

介護人材確保・生産性向上対策

R1

1億8,711万円

▶ R7

8億2,632万円

(R6.2月補正繰越を含む)

障害者芸術文化活動

支援センター「こ・ふあん」の開設

※群馬県含む8道県が未設置（R4年度末時点）

環境森林分野

林業産出額

R1

63.6億円



R5

68.2 億円

再生可能エネルギー導入量

R1

56.8億kWh



R5

65.9 億kWh

尾瀬入域協力金の導入検討

農業分野



● 農政関係補助金

R1

51.4億円 ▶

R7

55.4 億円

● 家畜伝染病予防関係予算

R1

1.2億円 ▶

R7

15.8 億円

● 農業産出額

R1

2,361億円 ▶

R5

2,655 億円

● 農畜産物輸出額

R1

12.6億円 ▶

R5

15.3 億円

産業経済分野

県内ものづくり企業向け補助金

R1

7,200万円 ▶

R7

7,820 万円

人材の確保・育成、職場環境づくり

R1

11.5億円 ▶

R7

12.4 億円

企業の群馬県への進出・投資

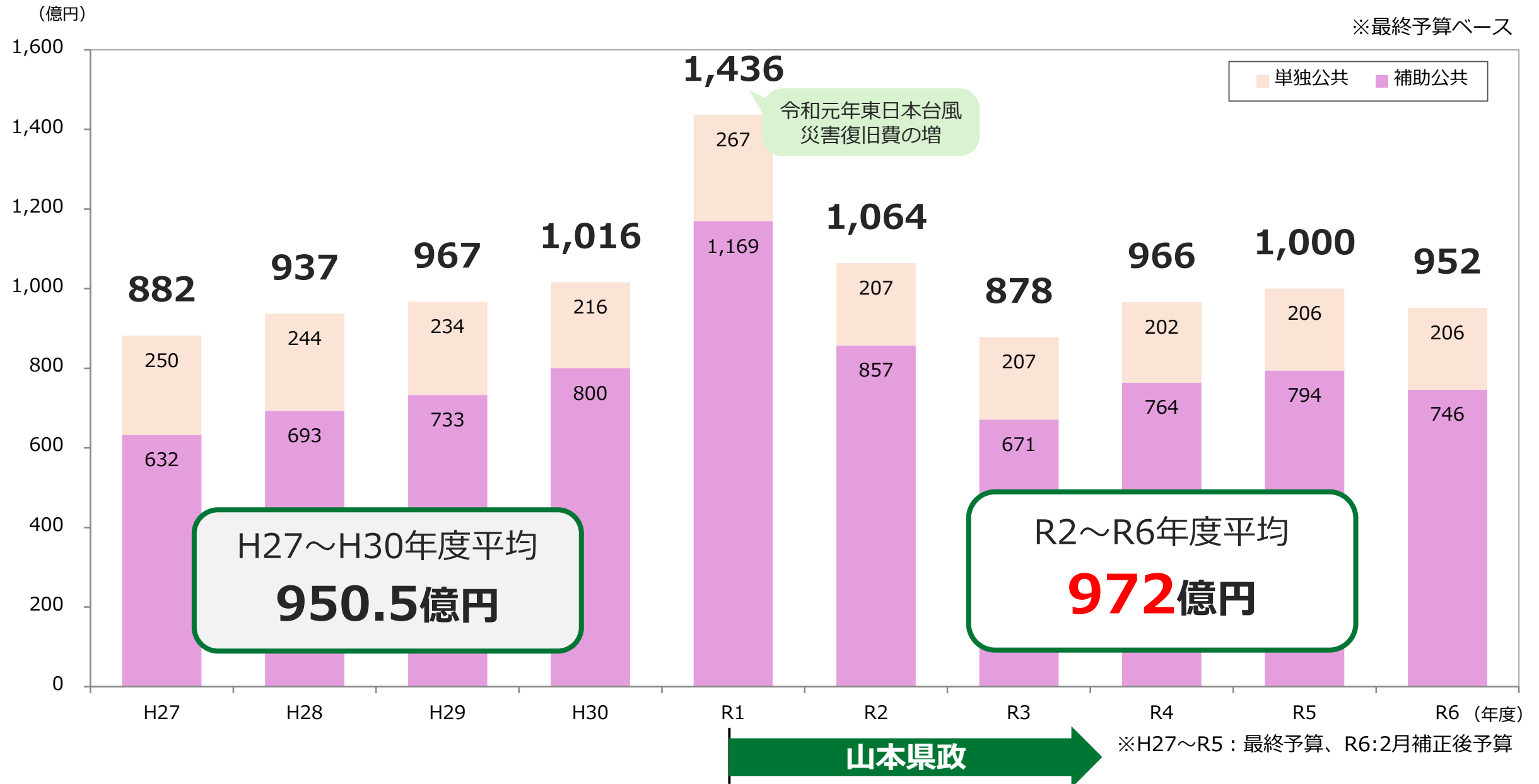
本社移転

日本ミシュランタイヤ
I H I エアロスペース

拠点開設

信越化学工業
SUBARU・パナソニックエナジー

公共事業費の推移（最終予算ベース）



県土整備分野

河川整備により

水害リスクが軽減される人家

R1

8,819戸 ▶

R5

16,301 戸

上信自動車道の開通延長

R1

約15km ▶

R5

約**30** km

西毛広域幹線道路の開通延長

R1

約9km ▶

R5

約**15** km

県土整備分野

ぐんまの未来を切り拓く新たな8つの中心的事業(ぐんま・県土整備プラン2025)

上信自動車道（婦恋バイパス）

県庁～前橋駅クリエイティブシティ構想

利根川（前橋・高崎・玉村工区）河川改修

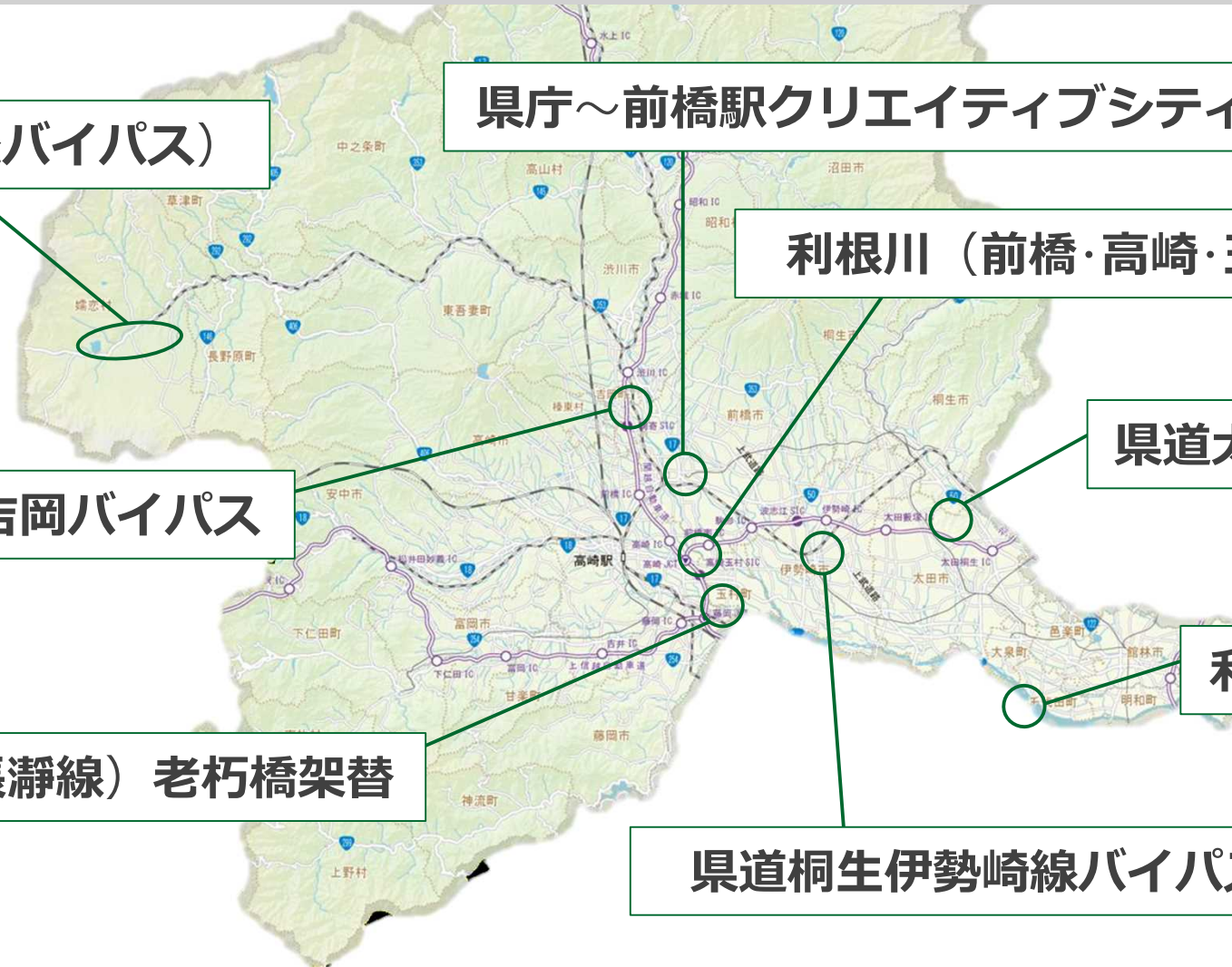
県道前橋伊香保線 吉岡バイパス

県道太田桐生線バイパス

利根川新橋（赤岩）

柳瀬橋（県道前橋長瀬線）老朽橋架替

県道桐生伊勢崎線バイパス



教育分野



県立高校 **1人1台端末**の整備

H30 全国41位

▶ **R2 全国最速で整備完了**

義務教育課程の

全学年で少人数学級編制 導入

県立学校施設の

空調（冷房）設備の設置

教育分野



● スクールカウンセラー
スクールソーシャルワーカー
スクールロイヤー の配置

R1 3.0億円 ▶ R7 **3.4** 億円

● 医療的ケア児支援
(学校看護師配置)

R1 5,700万円 ▶ R7 **9,200** 万円

● フリースクール等支援

R1 0円 ▶ R7 **2,100** 万円

県政推進

ぐんまふるさと納税

R1 約1,100万円

▶ R6 約5億7,400万円

(2月末時点)

県有施設長寿命化推進予算

R1 25億円

▶ R7 82億円

県庁に 危機管理センター
オペレーションルームを整備

その他



温泉文化

ユネスコ無形文化遺産登録推進

「知事の会」「国会議員連盟」

「全国推進協議会」「企業・団体」と連携

全国一体となった機運を醸成



推進協議会任命 温泉文化アンバサダー：市川 團十郎 氏